

第15回まちづくり協議会検討会を開催！

令和5年2月19日

新型コロナが収まりつつある中、東久保町会館にて31名が参加し、検討会を開催しました。

今回は、横浜市の地震火災対策計画素案（P4に記載）の意見募集を含め発表し意見交換しました。

〔令和4年度 協議会の主な計画の実践状況〕

1. まちづくり協議会の広報は、ニュース33号を発行し、34号を3月に発行予定です。
2. 夢やさいの販売は、新型コロナと野菜入手の車両や運転手の確保が困難なため、中断しています。
3. 防災広場の利用は、安否確認訓練で利用しましたが、新型コロナの影響からイベントや訓練等の中止により、利用数が少なくなりました。

〔令和4年度 各部の主な事業の推進状況〕

各部の事業計画も新型コロナの影響を受け、一部中止や延期を余儀なくされました。

① いえ・みち事業部

- 東台寺先の行止まり個所に、避難扉を設置しました。
- 電柱移設を依頼した結果、2か所の移設が完了しました。
- 建築行為の事前協議は、計15件の協議を実施しました。

② 災害対策合同本部

- 水缶を360本購入し、第1、第2広場へ備蓄しました。
- 町内会別訓練および合同の安否確認訓練を実施しました。
- 広場清掃と井戸ホソッ、雨水タリ点検を実施しました。
- 防災ウォーク、防災机上訓練は中止、延期しました。



議事進行中の議長



検討会への参加者

継続して安否確認訓練を実施しています！

令和4年11月13日(日) 東久保町会館において午前9時から三町内会合同の

安否確認訓練を行った。受付を各町内会情報班の方にお願ひしました。

[結果表] (世帯数) (安否確認数) (確認数割合%)

東朋会	316	198	62.6
東台会	334	230	68.8
東睦会	381	258	67.7
計	1,031	686	66.5



三町内会とも確認体制が出来ており、主に地震に対する意識付けが高まって来ている、と感じました。

令和4年10月30日(日) 東睦会 「自主防災訓練」をみはらし坂(ホ-ルNo.4)で実施しました。

① ホ-ス格納箱の取り扱い、ホ-スの結合(20M×4本)とホ-ス延長範囲の確認

② 消火器の取り扱い(水消火器を使用して訓練)

講師は東睦会防火防災副部長、吉田氏を中心に西消防団の関口第2分団長を始めとした各地区から、計5名の団員の方にご指導を頂いた。

参加者は38名(内子供7名)大変有意義でした。役員関係者の皆さまお疲れさまでした。



災害対策合同本部 橋本 記

東台寺先の行き止まり 避難扉を設置 令和4年12月

以前から懸案となっていた行き止まり個所に、避難扉を設置することが出来ました。

8月、近くに集合住宅の新設計画が有り、その事前協議をする際、ゴミ置場設置の話合いから集合住宅管理会社に、避難扉の設置をお願いしたところ、了解の意を示して頂き準備を始めました。

管理会社から地権者に承諾の依頼、役所への補助金請求、工事業者の手配等を行い、12月工事が竣工し看板を取付けました。

長年の懸案事項が解決され、地域の皆さまから「逃げ道が確保出来て安心」のお言葉を頂きました。

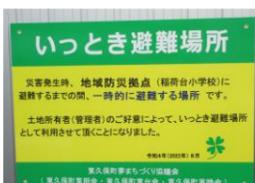
いえ・みち事業部



クイート・ローソン 駐車場 いっとき避難場所に指定

東久保町唯一のスーパー、コンビニは、地域の大勢の方が利用していますが、来客用の大きな駐車場があり、いっとき避難場所としての提供をお願いしたところ、令和4年8月に利用の了解を頂きました。

利用にあたって、車に傷を付けない、ゴミを捨てない、ことです。今後は「災害時の食料の優先配布」等の話合いを進めていきたい。



防災ウォークラリーの計画について



今回の防災ウォークラリーは、「若い夫婦と子供たち」をターゲットに行います。

それと「ジジ・ババ」と「孫」の組み合わせも、参加できます。

私たちの町を知るために「まち」を歩き、「みち」を覚えましょう。

また、人と人との交流も大切です。一般の居住者の方の参加もお待ちしております。

☆ 池ノ上公園では、起震車・煙体験・水消火器・バケツリレー、などを体験しましょう。

☆ 東久保町会館では、簡易ベット・防災グッズの展示をします。

☆ 第二防災広場においては、簡易トイレ・スタンドパイプの展示をします。

日時：令和5年4月23日(日) 10時～12時

場所：池ノ上公園・東久保町会館・第二防災広場

協力：西消防署境之谷出張所・西消防団第二分団

主催：東久保町夢まちづくり協議会
災害対策合同本部

災害対策合同本部 稲田記



事前協議でお願いした電柱2本 民有地へ移設されました

富士見坂中間の電柱

富士見坂の道路は狭隘なため、車両通行が厳しく電柱の移設が必要でした。事前協議で地権者の駐車場に移設を依頼した結果、12月、電柱の移設が完了しました。



見晴坂頂上付近の電柱

見晴坂の頂上付近に建替計画があり、事前協議時、新築の完成後電柱を移設して頂くようお願いし、移設個所を調整しました。新築の住居が完成し12月電柱の移設も完了し、通行しやすくなりました。



いえ・みち事業部

横浜市からのお知らせ

地震火災対策計画(素案)について 【2月24日時点情報】

横浜市の地震被害想定では、地震火災による被害が大きいことから、建物被害の軽減を図るため、平成26年度から令和4年度までを計画期間とした「横浜市地震防災戦略における地震火災対策方針」に基づいて地震火災対策を進めてきました。これにより、一部の地域では、地震火災による建物被害想定軽減が見られますが、今後も取組を継続して進める必要があります。

そこで、令和5年度から令和14年度までを計画期間とする「横浜市密集市街地における地震火災対策計画（以下、「地震火災対策計画」という。）」を策定することとしました。

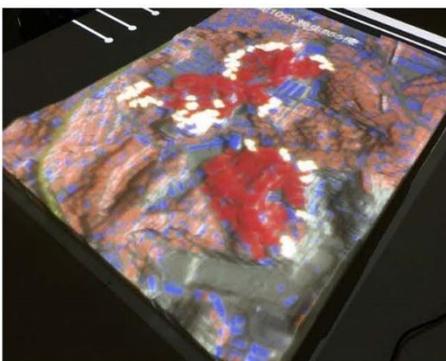
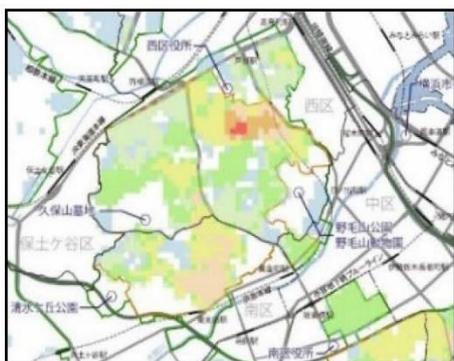
（策定・公表は、令和5年3月下旬予定です。）

具体的な取組例【抜粋】

○地震火災リスクの見える化と対策の啓発活動

～日常的に防災を意識するような広報や周知啓発の強化～

防災活動の担い手育成のための勉強会の実施、等を行います。



地震火災リスクを示したマップ

燃え広がり様子を説明するツール

楽しむ要素を取り入れた勉強会

問い合わせ先：都市整備局防災まちづくり推進課 清野 安保（045-671-3664）

「夢やさい」の販売は 中断しています。

新型コロナによる販売の不振、また仕入れの車両や運転手の不足、また役員の高齢化等によって、事業運営が難しくなり、現在、販売は中断しています。

再開の折には皆さまのご協力とお買い上げ、よろしくお願ひします。

夢やさい事業部長 坪井良雄

【編集委員】 和田・村上秀・志鳥・稲田・橋本

【問い合わせ先】 ☆東久保町夢まちづくり協議会

〒220-0062 横浜市西区東久保町29-11（会館） ☎ 045-241-7150（和田）